

新しい牛群検定成績表について(その1)

(社) 家畜改良事業団電子計算センター
相原 光夫

1. はじめに

牛群検定成績表が平成 21 年 5 月から新しい様式にリニューアルします。現在はその準備期間（1 月から 3 月まで）として従来成績表と新成績表の両方を発行し試行を実施中です。そこで今回の LIAJ ニュースでは新しい検定成績表の概略を紹介したいと思います。

(1) 経緯

これまで牛群検定成績表は、「情報は生もの」という観点から各検定農家にできるだけ早くデータ処理し、直接郵送することをモットーとしてきたことから、その情報量は必要最小限としえざるを得ませんでした。

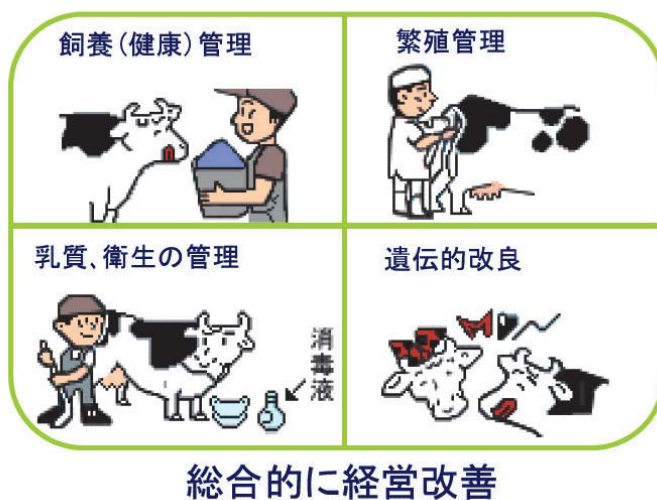
しかしながら、昨今の酪農を取り巻く情勢にはますます厳しいものがあります。飲用乳の消費が停滞する中で昨年までの飼料価格の高騰とこれに伴う酪農家戸数の減少など枚挙にいとまが無いほどです。こういった情勢の変化のなかで、IT 技術を中心としたコンピュータ技術、通信技術の進歩には目を見張るものがあります。これまで出来なかったような情報処理もいち早くおこなうことが出来るようになりました。

そこで、牛群検定をより一層有効に活用して頂けるよう、直接の情報源である検定成績表の内容を利用しやすく充実したものに組み替えることとし、主だった実務者による検討委員会において検討を重ねてきた結果、今回内容を一新した新たな検定成績表を発行することとしました。内容的には、これまで各地域の指導者が創意工夫をこらし具体的な農家指導に利用されていた内容を多く含んだ充実したものです。

本稿においては、新しい検定成績表の内容と活用方法を紹介していきたいと思います。検定農家の経営改善のためのツールとして牛群検定の持てる機能を存分に発揮してくれることを願ってやみません。

(2) 新しい検定成績表のめざすところ

新しい検定成績表は牛群検定の 4 つの機能をより使いやすく実現し、酪農家の経営改善に資するところにあります。



2. 概略

(1) 検定成績表の選択

新しい検定成績表は、次の 3 通りの成績表様式から選択することができます。

① 選択 1 様式 A (P13 ~ P18 を参照)

牛群成績、個体検定日成績、個体累計成績の 3 部構成になっています。個体検定日成績において、乳脂率、蛋白質率をグラフ化したこと、また、牛を分娩後日数（搾乳日数）順に並べることで、泌乳時期に応じた群管理を行いやすくしたことなどが特徴です。

② 選択 2 様式 B (P19 ~ P20 を参照)

様式 A と同様に牛群成績、個体検定日成績、個体累計成績の 3 部構成になっています。そのうち個体別検定日成績において、乳脂率、蛋白質率を前々月まで表示したこと、牛コード順で並べることで、牛の累計成

各個体の累計成績と繁殖成績を牛コード順に整理し

また、本成績表では、305日乳量や遺伝評価など改良のための情報も確認することができます。

[illegible]

個体検定日成績→トラブルを起こしている牛はいないか？を見る帳票
 個体累計成績 →この牛はトラブルを起こしていないか？を見る帳票
 305日乳量、遺伝評価など改良のための情報も兼ねる

④従来の検定成績表（様式C）

様式C

検定成績表（農家用）

東京都中央支庁農林119-8大野122F

電話 太郎

牛群成績

検定日成績

累計成績

繁殖成績

従来帳票も選択できるが、新しい検定成績表と両方を利用したい場合、新しい検定成績表は別途有償となります。

従来帳票の良いところ

- ①慣れている
- ②牛群成績、検定日成績、累計成績、繁殖成績が最小限コンパクト
- ③小規模経営であれば、基本様式A、Bのような検定成績表は、逆に利用しづらい

(3) 検定成績表の選択の考え方

新しい検定成績表は、成績表様式を選択することができます。しかしながら、検定成績表は地域における指導体制と不可分であることが多く、各農家が多種多様に検定成績表を選択してしまえば、地域としての統一的な取り組みを困難なものにしてしまう可能性があります。そこでそういったことにならないよう、検定成績表は検定組合単位で成績表様式を選択することと

します。試行期間内に十分に検定組合内で検討下さいますようお願いいたします。

個別農家で、組合が選択した成績表と異なる種類の成績表を希望した場合は、別途有償で対応しますので、ご相談下さい。

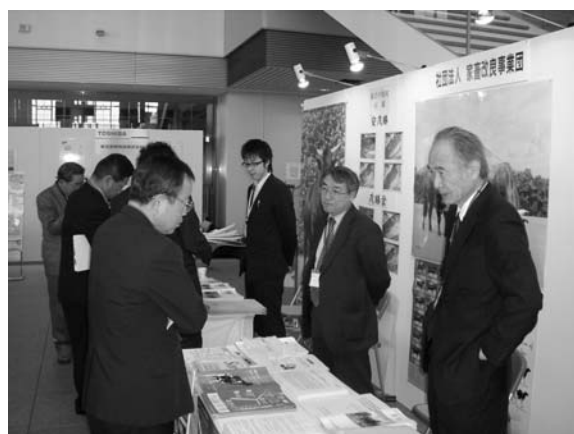
※次号からは、今回紹介しました新しい様式の検定成績について具体的な見方や活用事例を紹介していきます。

平成20年度日本獣医師会学会年次大会が岩手において開催される！

平成21年1月22日（木）～24日（土）の3日間にわたり日本獣医師会学会年次大会が岩手県盛岡市のアイーナ・マリオスで開催されました。小動物、大動物、公衆衛生の3つの分野に分かれ、多くの研究発表がなされました。

家畜改良事業団の展示ブースにも、種雄牛案内、和牛暦、繁殖カレンダー、体外受精卵資料、Sort90資料等を求めて、多くの方々にお越しいただきました。

大会全体の参加者は、3日間で約2,000人となり、天候にも恵まれ、大盛況のうちに大会は終了しました。



家畜改良事業団の展示風景

選択
1

様式A 検定成績表(牛群成績)



全3枚中
1枚目

新しい検定成績表(様式AおよびB)は、牛群成績、個体検定日成績、個体累計成績の3部構成になっています。本成績表では牛群管理のポイントとなる項目ごとに集計し農家ごとの様々な傾向を浮き彫りにして、管理上改善が必要なところなどを確認することができるようになっています。

乳量と濃厚飼料量を基に、年間の収支概要が掴めます。経営内容を数値で捉え、価格認識やコスト意識を養うことができます。

牛群検定は、休止することなく毎月継続して実施することが基本です。

月々の分娩牛を加えた、その時々を経産牛や搾乳牛の構成です。搾乳牛率は生産稼働率で概ね85%が目安、搾乳日数は分娩後日数の平均で160日台が目標、共に繁殖や乳量に深くかわります。

検定の結果が出荷乳量と比較して適切かどうか(95~105%程度)を確認します。合わない場合は、全頭加入、自家消費の状況を確認します。AT法の場合、搾乳間隔などをあわせて確認します。

搾乳牛1頭当たりの乳量、各乳成分率、濃厚飼料給与量の平均を示します。季節的な事象を把握することができます。

平均体細胞の他、細胞数により7万以下、7.1万~28.2万、28.3万以上の区分での搾乳牛の分布割合を示し、乳房炎予防に役立ちます。

授精の状況を経時的に、季節的な影響も加味しながら確認できます。なかでも繁殖成績向上には初回授精の受胎率と開始日が特に重要です。

産次、泌乳ステージごとの平均的な乳量を押さえ、これを結んで牛群の泌乳曲線が描いてみましょう。適切な飼養管理下で牛が健康で、乳質や繁殖に問題がなければ良い曲線が描けます。

検定成績表(牛群成績)

前回検定	今回検定	間隔	受付日	発行日	検定から
年 月 日	年 月 日	日数	年 月 日	年 月 日	検定から
20 10 07	20 11 06	30	11 06	11 11	6

年間累計	Kg	千円	生乳100kgに 要した 濃厚飼料費	検定日 成績	1 日 成 績						1頭1日当たり	
					検定乳量	出荷乳量	濃厚飼料 給与量	乳代①	濃厚飼料 換算②	① - ②	乳脂率	蛋白質
乳 量	145287 99	13117 100	1658	今 月	512	506	170	48128	8840	39288	4.09	3.2
濃厚飼料	51953 99	2409 118	18	前 月	383	375	127	35236	6578	28658	4.22	3.3
()内は 前年対比	乳代 - 濃厚飼料費	10708 96	2.8	3ヵ月	384	378	132	35856	6873	28984	4.14	3.2
				過去1ヵ年	399	393	141	35979	6495	29484	4.24	3.3

移動 13ヵ月 成績	牛 群 構 成					除乳 牛頭数	検定日成績 / 搾乳牛1頭平均										体 細 胞 情 報						
	経産 牛 頭数	搾乳 牛 頭数	搾乳 牛 日数	分娩 回数	初産 頭数		標準 乳量	乳量	乳脂 率	蛋白 質率	無脂 固形 分率	MUN	P/F 比	濃厚 飼料 給与量	体細胞数 平均	搾乳牛頭数比率							
																70 以下	71~ 282	283 以上	千/ml 出現 頭数				
検定年月日																							
19.11.07	18	16	89	240	1	103	34.5	30.2	3.73	3.19	8.76	9.1	0.85	10.6	46	1.6	81	19					
19.12.04	18	16	89	267	1	103	33.2	29.2	4.27	3.36	8.99	9.2	0.79	11.1	50	1.8	69	25	6	6	1		
20.01.09	16	16	96	256		103	32.6	28.2	4.49	3.34	8.90	8.4	0.74	9.5	54	1.9	75	25					
20.02.06	16	14	88	262	1	1	104	32.8	28.5	4.46	3.40	8.98	9.1	0.76	10.3	37	1.3	79	21				
20.03.11	17	15	84	225	1	1	104	34.7	29.8	4.44	3.49	9.05	7.8	0.75	10.0	30	1.1	93	7				
20.04.05	17	15	88	250		103	32.2	29.2	4.38	3.34	8.84	9.3	0.76	10.1	27	1.1	100						
20.05.07	15	14	93	276	1	1	103	34.3	28.5	4.27	3.39	8.97	15.1	0.79	10.3	30	1.2	100					
20.06.06	15	14	93	271		103	33.8	27.8	4.33	3.37	8.89	13.7	0.78	9.6	62	1.8	79	14	7	7	1		
20.07.08	16	14	91	304	1	1	103	34.0	26.2	4.08	3.32	8.88	11.2	0.81	9.4	43	1.6	86	14				
20.08.05	16	13	85	307	2	1	103	32.3	23.7	4.01	3.36	8.90	11.0	0.84	8.8	49	1.6	71	21				
20.09.04	17	11	79	279	1	1	103	31.2	23.4	4.12	3.32	8.87	11.0	0.82	9.1	60	1.7	62	23				
20.10.07	19	14	77	241	5	2	102	32.7	27.4	4.22	3.32	8.90	12.0	0.79	9.0	87	2.1	60	20	13	7	2	
20.11.06	20	17	82	202		103	33.5	30.1	4.09	3.22	8.84	11.5	0.79	10.0	144	2.1	59	35	6		1		
平均・計	16.3	14.2	88	264	14	4	9	102	33.4	27.9	4.24	3.35	8.91	10.4	0.79	9.9	47	1.6	80	16	2	2	4
前年成績	16.3	14.2	88	239	14	2	6	103	33.2	28.0	4.22	3.31	8.82	0.7	0.77	9.7	84	1.8	69	22	8	4	16

検定日 成績	1 産	2 産	3 産	4 産	5 産	6 産	7 産	8 産	9 産	10 産	11 産	12 産	13 産	14 産	15 産	16 産	17 産	18 産	19 産	20 産	21 産	22 産	23 産	24 産
頭数	21日以下	22日~	50日~	100日~	200日~	300日以上	21日以下	22日~	50日~	100日~	200日~	300日以上	21日以下	22日~	50日~	100日~	200日~	300日以上	21日以下	22日~	50日~	100日~	200日~	300日以上
55以上																								
50																								
45	1																							
40	2																							
35	3																							
30	3																							
25	3																							
20	4	1																						
15	2																							
15未満																								
平均乳量	22.0	30.0	28.0		25.3	22.5	40.5	33.5	39.3	37.5	29.0	20.0												
乳脂率%	4.81	4.09	3.62		3.87	4.61	4.54	4.31	3.50	3.14	3.90	5.16												
蛋白質率%	3.04	3.16	2.94		3.36	3.86	3.16	3.19	2.88	3.11	3.32	3.84												
無脂固形分%	8.76	8.94	8.60		8.98	9.49	8.79	8.84	8.47	8.85	8.78	9.16												
体細胞数(千/ml)	8	56	114		53	71	50	1336	90	3	22	73												
高体細胞牛の割合%																								
血N mg/dl	14.7	12.9	12.4		10.7	10.2	12.5	10.9	11.0	11.6	12.1	10.1												
濃厚飼料給与量	8.0	10.0	10.0		9.0	8.0	10.0	10.0	12.7	12.0	12.0	8.0												
高体細胞牛: 283(千/ml)以上																								

月別分娩 予定頭数	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
頭数 (初産)	1 頭	1 頭	2 頭	1 頭	2 頭	1 頭	1 頭	1 頭

年間 成績	頭数	乳量	乳脂率
1 産	1	9664	3.6
2 産	3	9136	4.0
3産以上	11	9890	4.0
平均又は 合計	15	9724	4.0

作業計画の立案などの経営管理上で有効な情報です。
8ヵ月先までの分娩予定頭数がわかります。

この1年間にどんな疾病やトラブルが多かったかが分かり、また除籍までの年齢で在群性を把握でき、ともに今後の管理上で注意しなければならない点が見出せます。

適正な交配がなされているかどうか、次世代に期待できる遺伝的能力を種雄牛側から確認できます。遺伝的能力は年々上がっているのです、上段の方から順に高いことが望まれます。

2001001
1 ページ

牛群の管理状況を示しています。現在飼養されている牛がいつ何頭妊娠しているか、空胎、乾乳が適切であったか等を確認できます。

年間移動平均（ローリングハードアベ
レージ）で、新しい1月分の記録が組み
込まれると1年前の同月分の記録が除
かれ、これを毎月繰り返します。

最近1カ年の240～305日検定終了牛や305日を超えた検定牛の305日成績です。実乳量と補正乳量や産次別の乳成分率を確認しましょう。

繁殖管理上で大事なものは平均値だけに
着目するのではなく、実際に分娩が遅れ
ている牛がいないか監視することです。
初産分娩月齢26カ月、分娩間隔425日
を超える牛はその原因を調査する必要
があります。

育成牛の発育確認、牛群の体調管理、飼料計算など1頭ごとの体重把握は大切です。少なくとも節目には極力測定を心掛けましょう。

乳牛のストレス解消と乳房の健康のために、搾乳管理は大事で、その基本は搾乳手順を守り、搾乳間隔をできるだけ均等かつ一定に保つことです。

繁殖成績の向上には、分娩後の回復を待って速やかに授精を行うことが重要です。分娩後60日には授精を行うことが必要です。

選択
1

様式A 検定成績表(個体検定日成績)



全3枚中
2枚目

乳牛管理の内容は泌乳ステージにより大きく異なります。そこで、各個体を分娩後日数(搾乳日数)順に並べることで、周産期病などのトラブルを起こしやすい時期にある牛や、授精や妊娠が遅れている牛などの状態を時系列的に確認することができ、万が一の異常にも的確に対応することが可能となります。

検定成績表 (個体検定日成績)

検定年月日 平成 20 月 11 月 06 日 前回検定より 30 日

分娩後日数順に牛が並べてあります。

乳量を前月、前々月まで併記。乳量増減の検討の他、繁殖遅延の検討などに際し、現在より1~2カ月も前の乳量や栄養状態を考慮する必要があるからです。

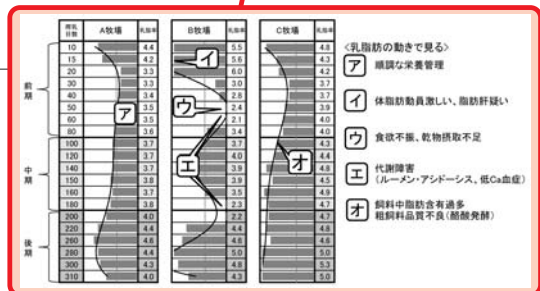
標準乳量とは、異なる条件にある牛の日量を同じ土俵上で比較するために補正した乳量で、北海道の2産・4~6月分娩・搾乳日数120日が基準となります。例えば、ある時、良質な飼料に変更したとします。搾乳日数や季節の変化などを補正した標準乳量により、翌月の検定でその成果をみるができます。

分娩予定日に沿った乾乳管理を行います。とりわけ、泌乳中期間中に体細胞数が高かった牛は乾乳中に治療します。

産次別の成績。それぞれの成績を産次別に見ることができます。

牛 下 下	分 娩			搾乳 又は 乾乳 日数	乳 量 (kg)					乳 脂 率 (%)		蛋 白 質 率 (%)				
	年 月 日	産次	産子 性別		今 月			標 準 量	前月	前々月	前月	今 月		今 月	前月	今
					1回	2回	合計					3.5	3.0			
0185	201020	2	♀	3	18	17.5	18.5	36.0	33.4	乾乳	乾乳		4.76	3.24		8.
0190	201020	1	♂	1	18	10.0	12.0	22.0	25.1				4.81	3.04		8.
0181	201017	3	♂♀	2	21	20.5	24.5	45.0	39.4	乾乳	乾乳		4.36	3.11		8.
0170	201016	4	♂	3	22	15.5	18.0	33.5	29.7	乾乳	乾乳		4.31	3.19		8.
0189	201003	1	♀	1	35	12.5	17.5	30.0	32.3	初乳			4.09	3.16		8.
0166	200918	5	♀	3	50	18.5	23.5	※42.0	36.3	42.5	乾乳	5.22	※3.02	※2.68		2.84
0179	200831	3	♀	2	68	19.0	21.0	▽40.0	34.5	45.5	初乳	4.06	3.86	2.98		2.96
0187	200828	1	♀	1	71	11.5	16.5	28.0	30.3	24.5		3.71	3.62	▽2.94		3.41
0159	200731	6	♀	3	99	16.5	19.5	▽36.0	33.8	42.5	37.5	3.74	3.67	3.02		2.89
0188	200720	3	♂	1	110	17.0	20.5	37.5	35.3	36.0		※2.86	※3.14	3.11		3.02
0178	200303	3	♀	2	249	12.0	17.0	29.0	35.9	32.0	▽27.5	3.83	3.90	3.32		3.36
0184	200221	1	♀	1	260	9.5	12.5	▽22.0	29.7	25.0	25.5	4.68	4.66	3.59		3.67
0186	200120	1	♂	1	292	13.5	15.0	28.5	39.4	28.5	29.5	※3.23	※3.27	3.18		3.11
0174	191107	3	♂	1	366	10.5	13.5	▽24.0	38.4	27.0	▽19.5	4.63	4.76	3.71		3.64
0183	191005	1	♂	3	399	9.5	13.0	22.5	35.2	▽23.0	26.5	4.33	4.61	3.86		3.75
0167	190921	3	♀	3	413	7.5	10.5	▽18.0	30.9	21.5	22.5	5.15	5.44	3.77		3.73
0169	180417	2	♀	3	935	8.5	9.5	18.0	30.2	▽18.0	21.0	5.56	5.41	4.07		4.10
5173	未経産															
5176	未経産															
5178	未経産															
5179	未経産															
5180	未経産															
5181	未経産															
5182	未経産															
5183	未経産															
*** 乾 乳 牛 *** 乾乳年月日																
0173	191228	3	♂	3	315	20.10.17	乾乳		▼ 6.5	▽19.5	4.10					4.34
0156	190928	6	♀	1	406	20.10.11	乾乳		▼10.5	17.0	5.95					4.33
0180	190408	2	♂	3	579	20.09.22	乾乳		乾乳	▼11.5						
産次成績	年 齡	産次			搾乳 日数	経産 牛頭数	搾乳 牛頭数									
初産均	2- 2				179	6	6	25.5	32.0	25.3	27.2	3.96	4.11	3.27	3.47	8.
2産均	3- 4				477	3	2	27.0	31.8	18.0	16.3	5.56	4.97	3.51	4.10	9.
3産以上	5- 5	3.8			155	11	9	33.9	34.9	29.3	23.9	4.23	3.92	3.14	3.21	8.
平 均	4- 1	2.7			202	20	17	30.1	33.5	27.4	23.4	4.22	4.09	3.22	3.32	8.

分娩難易 ※ピーク時(60日)減 ▼: 先月比10~20%減 ▲: 3.3%以下 ▼: 先月比0.5%~0.9%減 ※: 2.8%以下 ▼: 先月比0.3%~0.4%減 ※: 8 ▼: 先
1: 介助なしの自然分娩 2: ごく軽い介助 3: 2~5人を必要とした助産 4: 数人を必要とした難産 5: 外科処置を必要とした難産または分娩時母牛死亡



無脂固形分（SNF）率は、蛋白質率同様にエネルギー不足で低下し、不良品質のエサ多給や長期的栄養不足で著しく低下します。無脂固形分＝蛋白質＋乳糖＋無機質

個体識別番号の前の*は無登録牛の印です。血統登録手続きをとって下さい。

2001001
住所：東京都中央区京橋1-19-8
氏名：菅野太郎

2001001
2 ページ

無脂固形分率 (%)			個体識別番号 ※は無登録牛	体細胞数 (千/ml)			繁殖の状況			MUN (mg/dl)			P/F	濃厚飼料 給与量 (kg)	直近体重 (kg)
月	前月	前々月		高体細胞 影響率 今月 (千/ml)	前月	前々月	授精 月日	精 回数	力予 ET定日	今月	前月	前々月			
95				33333-8161-2	32						13.7				
76			33333-8530-7	8						14.7			0.63	8.0	570
67			33333-1180-0	65						11.6			0.71	10.0	600
84			33333-4760-7	1336	61					10.9			0.74	10.0	570
94			33333-8522-2	56						12.9			0.77	10.0	570
02	8.36		33333-4748-5	240	△ 409					9.7	15.0		0.89	12.0	650
62	8.62		33333-1177-0	1	6					12.1	13.6		0.77	14.0	630
60	8.92		33333-3909-4	114	81					12.4	11.8		0.81	10.0	600
82	8.74	8.32	33333-4731-7	14	17	26				11.4	11.9	12.7	0.82	12.0	630
85	8.70		33333-0477-6	3	6		09.18	1		11.6	10.9		0.99	12.0	560
78	8.92	8.59	33333-1178-7	22	37	25	06.02	1	210308	12.1	12.6	13.2	0.85	12.0	600
00	9.23	8.93	33333-3919-3	78	44	96	09.08	1	210614	11.3	11.9	11.4	0.77	8.0	600
96	8.89	8.66	33333-6015-2	34	46	43	09.10	1		10.3	11.2	10.7	0.97	10.0	580
98	9.01	8.73	33333-1174-9	80	37	30	05.22	1	210225	9.4	10.9	11.2	0.78	8.0	650
49	9.43	9.21	33333-1200-1	71	62	62	05.26	1	210301	10.2	10.7	9.8	0.84	8.0	600
28	9.31	9.02	33333-4745-4	45	33	30				11.4	12.3	10.7	0.69	8.0	630
29	9.20	9.20	33333-4754-6	91	91	60				9.8	9.7	9.8	0.75	8.0	630
			33333-3913-1												
			33333-8523-9				04.05	1	210109						
			33333-8539-0				08.09	1	210515						
			33333-9141-3												
			33333-9143-7												
			33333-9144-4												
			33333-2349-6												
			33333-2350-2												
	9.34	9.16	33333-4770-6		△ 423	47	04.06	1	210110		4.2	9.7			650
	9.73	9.43	33333-4735-5		155	223	03.07	1	201211		13.1	11.3			660
		8.95	33333-1179-4			103	02.18	1	201123			6.9			590
94	9.10	8.92		61	58	66	損失乳 日計 量	0.3		12.0	11.4	10.6		9.0	587
06	9.20	9.11		52	91	75		0.4		12.4	9.7	8.8		9.0	607
70	8.80	8.78		203	72	98		53	0.4	11.2	12.4	11.7		10.9	621
81	8.90	8.87		144	61	87		60	0.3	11.5	12.0	11.0		10.0	609

3%以下
月比0.5%~0.9%減
0%以上減

△：283~1131
▲：1132以上
高体細胞数：283(千/ml)以上

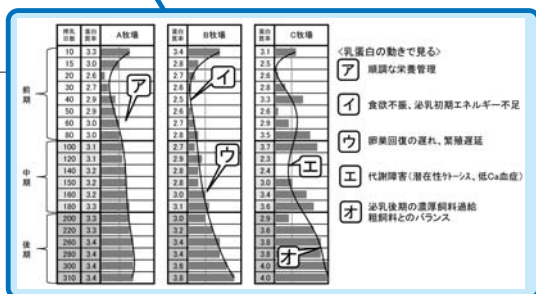
体細胞数を前月、前々月分も併記し増減が比較検討できます。28.3万以上が乳房炎罹患牛として、その乳がバルク乳に及ぼす影響率も示されます。

本様式の大きな特徴のひとつ。授精や妊娠が遅れている牛は授精や予定日の欄が埋まらないので、一目で繁殖遅延牛を発見できます。

MUN(乳中尿素窒素)はエサの蛋白質とエネルギーのバランスをみる指標です。概ね8~16mg/dlが目安です。

P/F比は概ね0.8~0.9が目安。初期に0.7以下では脂肪肝、ケトosisが疑われます。

給与濃厚飼料量は、乳量、乳成分率の他に、MUN値、P/F比なども参考にして決めましょう。



発行：(社)家畜改良事業団



様式A 検定成績表(個体累計成績)



全3枚中
3枚目

各個体の累計成績と繁殖成績を牛コード順に整理してあります。前ページの個体検定日成績がトラブル牛の発見に効果的であるのに対し、本成績表は個体を中心にその状況を確認したいときに利用します。

個体検定日成績→トラブルを起こしている牛はいないか？を見る成績表

個体累計成績 →この牛はトラブルを起こしていないか？を見る成績表

また、本成績表では、305日乳量や遺伝評価など改良のための情報も確認することができます。

検定成績表 (個体累計成績)

検 定 年 月 日	前 回 検 定 日
平成 20 月 11 月 06 日	30 日

牛コード順

検定日数は、累計乳量を計算している期間です。すなわち検定に途中加入した場合や連続して検定休止した場合は、搾乳日数と異なります。

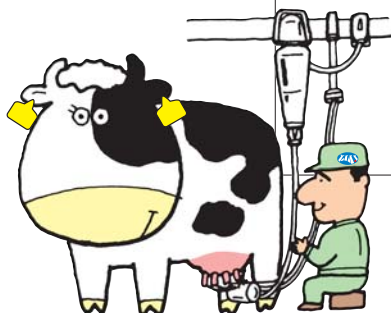
乾乳牛については、乾乳前の乳期成績を表示します。

産次別に成績を比較することができます。

検 定 牛					累 計								305日	
牛 コード	名 号	個体識別番号 (※は無登録牛)	父 牛 略 号	分 娩 年 月 日	産 次	分娩時 年 齢 (月 日)	検定 日数	搾 乳 回 数	乳 量	最高 乳量	乳脂 率	蛋白 質率	無脂 固形 分率	乳 量
0159	デンサン クラス フタゴ	33333-4731-7	H-3083	2007516	8	8-4	99	2	3714	425	386	284	860	9700
0166	デンサン スター イグナター	33333-4748-5	6466825C	2009185	5	6-4	50	2	1997	425	467	290	837	10300
0167	デンサン レクター	33333-4745-4	H-3333	1909213	3	5-5	413	2	12552	435	479	329	889	10150
0169	デンサン シリー ウィン	33333-4754-6	H-3333	1804172	2	3-7	935	2	26367	495	481	358	895	10720
0170	デンサン ルービー パツ	33333-4760-7	H-3417	2010164	4	5-9	22	2	618	335	476	365	921	
0174	デンサン ジャック マスター	33333-1174-9	52494	1911073	3	4-2	366	2	12931	465	432	326	883	11436
0178	デンサン リー マスター	33333-1178-7	5757117C	2003033	3	4-2	249	2	9750	500	354	307	857	11200
0179	デンサン ルーデン パツ	33333-1177-0	JP3H51295	2008313	3	4-8	68	2	2846	455	423	311	872	10300
0181	デンサン マット	33333-1180-0	52776	2010173	3	4-6	21	2	788	450	481	356	903	
0183	デンサン ドレ イグナター	33333-1200-1	52995	1910051	1	2-2	399	2	11998	360	385	331	903	9664
0184	デンサン	*33333-3919-3		2002211	1	1-10	260	2	7355	335	434	326	885	8300
0185	デンサン タツチ ボーイ レザー	33333-8161-2	17058140A	2010202	2	3-4	18	2	531	360	523	370	931	
0186	デンサン ユー モーティ タイロ	33333-6015-2	17349617A	2001201	1	2-1	292	2	8190	331	334	292	870	8600
0187	デンサン ア アウトサイト フタゴ	33333-3909-4	73H2479	2008281	1	2-9	71	2	1677	280	385	340	890	7600
0188	デンサン フェリー	33333-0477-6	120745603A	2007203	3	4-5	110	2	3660	375	332	305	876	9600
0189	デンサン ロリア アシリー フタゴ	33333-8522-2	JP5H51471	2010031	1	2-3	35	2	905	300	449	343	915	
0190	デンサン ジョルト	33333-8530-7	53423	2010201	1	2-1	18	2	313	220	528	341	905	
5173	デンサン	*33333-3913-1		未経産										
5176	デンサン ロリア アシリー フタゴ	33333-8523-9	JP5H51471	未経産										
5178	デンサン ツター デイアアイアンス	33333-8539-0	128367894A	未経産										
5179	デンサン デキスター マクスマン	33333-9141-3	JP5H52624	未経産										
5180	デンサン ター レックス	33333-9143-7	128367894A	未経産										
5181	デンサン ドラゴン ヒート	33333-9144-4	207187203A	未経産										
5182	デンサン ノマド マークス	33333-2349-6	JP5H51940	未経産										
5183	デンサン エスロ デイアアイアンス	33333-2350-2	JP3H03479	未経産										
*** 乾 乳 牛 ***														
0156	デンサン クラッシュ	33333-4735-5	51382	1909286	6	7-2	379	2	10318		431	339	907	9153
0173	デンサン レビュード マーク	33333-4770-6	70H0461	1912283	3	4-8	294	2	8144		417	312	862	
0180	デンサン ティー マークス	33333-1179-4	17349617A	1904082	2	3-1	533	2	13932	410	375	315	864	9439
産 次 別														
初 産				6	4	179	5073	30	387	320	889	8531		
2 産				3	2	495	13610	42	445	343	885	10080		
3 産以上				11	8	188	6120	43	421	320	879	10231		
平 均				28	14	232	6929	39	421	327	883	9724		

非：非公式牛

除籍コード 1:乳用売却 2:低能力 3:繁殖障害 4:疾病 5:乳器障害 6:死亡 7:その他



305日に満たない場合は、期待乳量が表示されています。期待乳量は育成管理が良く安定した飼料給与ならば、産次によって大差が出ないのが基本です。補正乳量は地域、年齢、産次を補正しています。成牛換算値なので、一般に実乳量より数字が高くなります。

最近ピーク時の乳量を上げるよりも泌乳初期に過度な負担をかけずに周産期を乗り切ることが重視されています。

分娩間隔、次産分娩間隔424日を超えるものについて、*を表示します。

2001001

住所：東京都中央区京橋 1-19-8

氏名：電算太郎

2001001

ページ

実量または期待量				牛 評	濃厚飼料 給与量 (kg)	管 理 繁 殖 の 状 況										体細胞		
補正乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	乳量 遺伝評価値	乾乳日数	分娩間隔	空胎日数	JMR 日数	授精回数	種雄牛	E T	分娩予定日	次産分娩間隔	管 理	体細胞数(千/ml) 高体細胞の回数	損失率		
9300	392	312	883	D 4	1251	67	* 553	99	38	授精適期					平均			
9200	367	302	839	D 4	600	59	389	50							19			
0469	479	323	883	C 6	4409	60	* 457	413	352	長期未授精					325	1 2		
1453	452	311	855	B 8	9264	62	372	935	874	長期未授精					28			
				6	220	63	376	22							113	3 1		
															# 1336	1 5		
1854	427	321	881	B 8	4540	66	* 443	197		05.22	1 JP5H99999	02.25	* 476	乾乳予定	34			
1000	361	311	861	C 5	3161	52	373	91		06.02	1 JP5H99999	03.08	370		16			
0000	409	324	881	C 6	952	62	* 482	68	7						4			
				7	210	57	* 438	21							65			
2406	381	324	897	B 7	3955			234		05.26	1 JP5H99999	03.07	* 513	乾乳予定	42			
0100	439	330	887	C 10	2568			200		09.08	1 JP5H99999	06.14	* 479		57	1		
				7	180	56	418	18							32			
0200	334	293	871	C 5	2295			234	211	09.10	1 JP5H99999			妊娠予定	69	1		
7200	396	332	891	E	599			71		授精適期					99	2		
8400	345	322	888	E	915	59	* 461	60	49	09.18	1 ㄗ			妊娠予定	554	1 1		
				6	350			35							56			
					144			18							8			
									546		04.05	1 54027	01.09					
											08.09	1 ㄗ	05.15					
9448	421	331	902	D 4	3699	65	373	161		03.07	1 JP5H99999	12.11	* 440		27			
8000				E 1	2797	86	* 514	100		04.06	1 JP5H99999	01.10	379		21			
0443	354	290	846	C 4	1990	64	364	316		02.18	1 54084	11.23	* 595		46	27		
9986	387	320	887		1652			132	35					496	56	1		
0948	406	301	851		4811	61	385	423	291					595	82			
9739	400	318	877		2069	63	442	117	41					416	110			
9966	398	316	875		2355	63	430	167	74					465	87			

* :分娩間隔424日以上

:要治療
高体細胞牛: 283(千/ml) 以上

発行：(社)家畜改良事業団

繁殖メッセージ
「長期未授精」分娩後100日以上未授精
「授精適期」分娩後70～100日間未授精
「繁殖に供さない」繁殖に供さないCを報告

管理メッセージ
「乾乳予定」分娩予定日の60日前
「妊鑑予定」分娩後45～69日の妊娠不明牛
「除箱△」除箱報告された牛の除箱理由

当該乳期の泌乳記録を平均。
28.3万以上の場合、#を表示します。

JMR(J:Jours(日)、
M:Moyen(平均)、
R:Retard(遅れ)フランス語)
と
VWP(V:Voluntary(任意)、
W:Waiting(待機)、
P:Period(期間)英語)

VWPは、分娩後の意図的に授精を行わない期間および、育成牛の意図的に授精を行わない期間を示します。本来は各農家の繁殖管理の方針として自由に設定するものですが、検定成績表では、推奨できる平均的な繁殖管理として、
初産牛:80日、2産以上:60日、未経産牛:420日として設定しています。

JMRは、受胎に要した日数からVWPを減算したものです。これまでの繁殖成績では、例えば、未授精牛の繁殖性は空胎日数、2産以上経産牛は分娩間隔と、いろいろな繁殖指標をバラバラに表示していました。JMRでは未経産牛、経産牛、未授精牛、受胎不明牛などを総合的に評価することができます。

305日補正乳量による6段階の乳量評価、直近牛群改良情報に基づく10段階の遺伝評価が表示されます。

* :分娩間隔424日以上

:要治療
高体細胞牛: 283(千/ml) 以上

発行: (社)家畜改良事業団

様式B 検定成績表(牛コード順)



牛群成績、個体検定日成績、個体累計成績の3部構成は様式Aと同様です。そのうち個体検定日成績のグラフをとりやめ、乳脂率、蛋白質率の3カ月間の推移がわかるようになっています。また、牛コード順に並べることで、個体累計成績と連携した成績表の利用が行いやすくなっています。

様式Aと共通

検定成績表 (牛群成績)

前回検定			今回検定			前回 からの 日数	受付日	発行日	検定日の 曜日(祝祭日)
年	月	日	年	月	日				
20	10	07	20	11	06	30	11 06	11 11	6

東京都中央区京橋 1-19-8	調査コード			立会
	期	組	番	
電算太郎	20	01	001	

2001001

年間集乳	kg	平均	生乳100kg 要した 濃厚飼料費
乳 量	145287 99	13117 100	1658
濃厚飼料	51953 99	2409 118	18
()内は 前年対比	乳代り 濃厚飼料費	10708 96	飼料効果 2.8

検定日 成績	1 月 成 績					1割(1日当たり)		1kg当価		
	検定乳量	出荷乳量	集乳量 と集乳率	乳代①	飼料費(円/頭)	① - ②	乳量率	蛋白質率	乳価	肉価
前 月	512	506	170	48128	8840	39288	4.09	3.22	8.81	94
今 月	383	375	127	35236	638	28658	4.22	3.32	8.90	92
3ヵ月	384	378	132	35856	6873	28984	4.14	3.27	8.85	93
昭和45年	399	393	141	35979	2495	24984	4.24	3.35	8.91	90

項目別	地域区分	調査年度	計数 対数	相関係数 (X ²)	乳産	乳脂率	蛋白質率	乳糖率	乳代粉率
種類	海外	年代	の傾向						
	標準化	標準化	標準化						
授乳・妊娠		5	7						
20ヵ月間の標準化	2	1	1	+1941	+1582	-0.31	-0.02	+0.10	+109091
未経産	4	2	3	+1203	+1095	-0.27	-0.11	+0.04	+63975
1産	2	1	3	+909	+898	-0.12	-0.11	-0.06	+66906

3ヶ月間の
データの推移

[illegible]

検定項目 測定期間	回数	春					夏				
		21日 以下	22日 ～	50日 ～	100日 ～	300日 以上	21日 以下	22日 ～	50日 ～	100日 以上	
経過日 数	1										
50											
45	1						1				
40	2										
35	3						1		2	1	
30	2										
25	3			1		1		1			
20	2										
15	4										
平均 乳脂		22.0	30.0	28.0		25.3	22.5	40.5	33.5	39.3	
乳糖割合		4.81	4.09	3.62		3.87	4.61	4.54	4.31	2.50	
蛋白質率		3.04	1.26	2.94		3.36	3.86	3.36	3.19	2.83	
乳糖当分の率		8.76	8.94	8.60		8.58	9.49	8.79	8.84	8.47	
乳糖当分の率		8	56	114		53	71	50	3356	90	
血液検査回数								100			
糖質 mg/dl		14.7	12.9	12.4		10.7	10.2	12.5	10.9	11.1	
糖質割合		8.0	10.0	10.0		9.0	8.0	10.0	10.0	12.7	

月別分機 予定額数	11月	12月	1月	2月	3月	4月
烟税 (初産)	1 圓	1 圓	2 圓	1 圓	2 圓	1 圓

牛コード順。累計成績と連携しやすい。

検定成績表 (個体検定日成績)

検 定 年 月 日	前 回 検 定 より
平成 20 月 11 月 06 日	30 日

牛 コ ー ド	分 娩				搾乳 又は 乾乳 日数	乳 量 (kg)				乳 脂 率 (%)			蛋白質率 (%)						
	年 月 日	産次	産子 性別	難 易		今 月			標 準 乳 量	前月	前々月	今月	前月	前々月	今月	前月	前々月	今月	
						1回	2回	合計											
0159	200731	6	♀	♀	3	99	16.5	19.5	▽36.0	33.8	42.5	37.5	3.67	3.74	3.77	3.02	2.89	※2.59	8
0166	200918	5	♀	♀	3	50	18.5	23.5	※42.0	36.3	42.5	乾乳	※3.02	5.22		※2.68	2.84		※8
0167	190921	3	♀	♀	3	413	7.5	10.5	▽18.0	30.9	21.5	22.5	5.44	5.15	4.46	3.77	3.73	3.49	9
0169	180417	2	♀	♀	3	935	8.5	9.5	18.0	30.2	▽18.0	21.0	5.41	5.56	5.11	4.07	4.10	3.93	9
0170	201016	4	♂	♂	3	22	15.5	18.0	33.5	29.7	乾乳	乾乳	4.31			3.19			8
0174	191107	3	♂	♂	1	366	10.5	13.5	▽24.0	38.4	27.0	▽19.5	4.76	4.63	4.66	3.71	3.64	3.39	8
0178	200303	3	♀	♀	2	249	12.0	17.0	29.0	35.9	32.0	▽27.5	3.90	3.83	3.71	3.32	3.36	3.10	8
0179	200831	3	♀	♀	2	68	19.0	21.0	▽40.0	34.5	45.5	初乳	3.86	4.06		2.98	2.96		8
0181	201017	3	♂♀	♀	2	21	20.5	24.5	45.0	39.4	乾乳	乾乳	4.36			3.11			8
0183	191005	1	♂	♂	3	399	9.5	13.0	22.5	35.2	▽23.0	26.5	4.61	4.33	3.80	3.86	3.75	3.52	9
0184	200221	1	♀	♀	1	260	9.5	12.5	▽22.0	29.7	25.0	25.5	4.66	4.68	4.39	3.59	3.67	3.41	9
0185	201020	2	♀	♀	3	18	17.5	18.5	36.0	33.4	乾乳	乾乳	4.76			3.24			8
0186	200120	1	♂	♂	1	292	13.5	15.0	28.5	39.4	28.5	29.5	※3.27	※3.23	※3.26	3.18	3.11	2.93	8
0187	200828	1	♀	♀	1	71	11.5	16.5	28.0	30.3	24.5		3.62	3.71		▽2.94	3.41		8
0188	200720	3	♂	♂	1	110	17.0	20.5	37.5	35.3	36.0		※3.14	※2.86		3.11	3.02		8
0189	201003	1	♀	♀	1	35	12.5	17.5	30.0	32.3	初乳		4.09			3.16			8
0190	201020	1	♂	♂	1	18	10.0	12.0	22.0	25.1			4.81			3.04			8
5173	未経産																		
5176	未経産																		
5178	未経産																		
5179	未経産																		
5180	未経産																		
5181	未経産																		
5182	未経産																		
5183	未経産																		
***	乾 乳	牛	***	***	乾乳年月日														
0156	190928	6	♀	♀	1	406	20.10.11	乾乳			▼10.5	17.0		5.95	5.08		4.33	3.97	
0173	191228	3	♂	♂	3	315	20.10.17	乾乳			▼6.5	▽19.5		4.10	3.95		4.34	3.49	
0180	190408	2	♂	♂	3	579	20.09.22	乾乳			乾乳	▼11.5			4.15			3.80	
産次 成績	年 齢	産次				搾乳 日数	産乳 牛頭数	搾乳 牛頭数											
初産均	2- 2					179	6	6	25.5	32.0	25.3	27.2	4.11	3.96	3.79	3.27	3.47	3.27	8
2産平均	3- 4					477	3	2	27.0	31.8	18.0	16.3	4.97	5.56	4.77	3.51	4.10	3.89	9
3産以上 平 均	5- 5 4- 1	3.8 2.7				155 202	11 20	9 17	33.9 30.1	34.9 33.5	29.3 27.4	23.9 23.4	3.92 4.09	4.23 4.22	4.17 4.12	3.14 3.22	3.21 3.32	3.22 3.32	3.88 3.32

分娩難易

※ピーク時(60日)減 ▽：先月比10~20%減

※: 3.3%以下

※: 2.8%以下

 $\times : 8$

- 1: 介助なしの自然分娩
- 2: ごく軽い介助
- 3: 2~3人を必要とした助産
- 4: 数人を必要とした難産
- 5: 外科処理を必要とした難産または分娩時母牛死亡

検定成績表（個体累計成績）

2001001
住所：東京都中央区京橋 1-19-8
氏名：電算太郎

2001001
3 ページ

2001001

2 ページ

住所: 東京都中央区京橋 1-19-8

氏名: 電算太郎

無脂固形分率 (%)			個体識別番号 (*は無登録牛)		体細胞数 (千/ml)		繁殖の状況		MUN (mg/dl)			P/F 比		濃厚飼料 給与量 (kg)	直近体重 (kg)
月	前月	前々月	今月 (千/ml)	前月 (千/ml)	前々月	月	日	授精回数	分娩予定日	今月	前月	前々月			
82	8.74	8.32	33333-4731-7	14	17	26				11.4	11.9	12.7	0.82	12.0	630
02	8.36		33333-4748-5	240	△ 409					9.7	15.0		0.89	12.0	650
28	9.31	9.02	33333-4745-4	45	33	30				11.4	12.3	10.7	0.69	8.0	630
29	9.20	9.20	33333-4754-6	91	91	60				9.8	9.7	9.8	0.75	8.0	630
84			33333-4760-6	1336	61					10.9			0.74	10.0	570
98	9.01	8.73	33333-1174-9	80	37	30	05.22	1	210225	9.4	10.9	11.2	0.78	8.0	650
78	8.92	8.59	33333-1178-7	22	37	25	06.02	1	210308	12.1	12.6	13.2	0.85	12.0	600
62	8.62		33333-1177-0	1	6					12.1	13.6		0.77	14.0	630
67			33333-1180-0	65						11.6			0.71	10.0	600
49	9.43	9.21	33333-1200-1	71	62	62	05.26	1	210301	10.2	10.7	9.8	0.84	8.0	600
00	9.23	8.93	33333-3919-3	78	44	96	09.08	1	210614	11.3	11.9	11.4	0.77	8.0	600
95			33333-8161-2	32						13.7			0.68	10.0	600
96	8.89	8.66	33333-6015-2	34	46	43	09.10	1		10.3	11.2	10.7	0.97	10.0	580
60	8.92		33333-3909-4	114	81					12.4	11.8		0.81	10.0	600
85	8.70		33333-0477-6	3	6		09.18	1		11.6	10.9		0.99	12.0	560

2001001

2 ページ

住所: 東京都中央区京橋 1-19-8

氏名: 電算太郎

443	197	05.22	1	JP5H99999	02.25	476	乾乳予定	34	16
373	91	06.02	1	JP5H99999	03.08	370		4	4
482	68							65	
438	21							42	
234		05.26	1	JP5H99999	03.01	513	乾乳予定	57	
200		09.08	1	JP5H99999	06.14	479		42	1
418	18						妊娠予定	69	
234	211	09.10	1	JP5H99999				32	1
71		授精適期						99	2
461	60	49.09.18	1	7			妊娠予定	554	1
35	18							56	
								8	
								</	

2001001
2 ページ

2001001
住所：東京都中央区京橋 1-19-8
氏名：電算太郎

3%以下
月比0.5%~0.9%減
0%以上減

△ : 283~1131 高体細胞牛 : 283(千/ml)以上
▲ : 1132以上

発行：(社)家畜改良事業団